

## 平成28年度事業計画

### 1. 基本方針

国の月例経済報告によると、緩やかな景気の回復基調が続いているとされるものの、先行き不透明な状況が一部に見られます。国は、少子高齢化・人口減少社会に対応するため、誰もが活躍できる「一億総活躍社会」の実現を図ることとしています。この為、高齢者の豊かな知識、経験等を有効に活かし、社会の担い手として高齢者が意欲と能力に応じて活躍し続ける社会を実現することが課題となっています。

このような中、当シルバー人材センターでは、市民にセンター事業の有益性を理解してもらうため、様々な交流活動を通じて、地域社会に親しまれる普及啓発活動の推進を図ってまいります。

また、少子高齢化社会の中で介護保険事業や福祉家事援助サービス事業、子育て支援事業の拡充や一般労働者派遣事業の推進など、積極的に事業展開を図ってまいります。地域就業機会創出・拡大事業「観光おもてなし事業」「シニアICTバンク運営事業」を通じて、より地域社会に密着した市民生活をサポートする事業を推進してまいります。

さらには、お客様の多様化するニーズに十分応えるため、新規会員の獲得、適正就業の推進、接遇や技能等の講習のレベルアップ、安全就業の徹底・事故防止に取り組むとともに、センターの財政基盤の充実のため経費の節減、事業の効率的な運営のため受託事業締日と配分金支払日の変更、組織の見直しおよび新たな財源確保の方策について検討を進め、健全かつ円滑な事業推進に努めてまいります。

金沢市をはじめ石川県シルバー人材センター連合会等の関係諸機関ならびに一般市民の皆様や各種企業・団体等のご理解・ご協力をいただきながら、会員・役職員が一丸となってシルバー人材センターの発展・向上を目指して、以下の重点事業に取り組んでまいります。

### 2. 重点事業

#### ①就業機会の確保・拡充

##### ア 効率的な営業開拓の実施

- ・季節・時期に応じたタイムリーな企業訪問。
- ・新規受注先開拓のための営業戦略会議開催。
- ・事務局職員との情報共有の強化と会員の希望する就業先の分析。
- ・会員の現況、健康状態等の再確認および希望職種更新等により就業機会の拡大を図る。

##### イ 営業開拓体制の整備

- ・派遣労働と請負事業の勉強会実施。
- ・シルバー派遣事業による就業機会の提供を積極的に行う。
- ・既存のチラシの見直しとPRグッズの充実。
- ・将来に向けて請負基準単価の抜本的な見直しが必要かを検討する。

#### ウ 顧客ニーズの掘り起こしと拡大

- ・既存の発注先への受注拡大の働きかけと新規受注への取組み。
- ・シルバー友の会を開催し、賛助会員の拡大を図る。
- ・顧客満足度調査を継続実施し、顧客のニーズ・実態を把握する。

#### エ 専門部、委員会、職群班による就業開拓意識の高揚と活動の促進

- ・家事援助サービス職種の充実等、女性委員会が主体となり女性会員の就業機会拡大を図る。
- ・除草、剪定の予約受付実施により受注対応への効率化を図る。

### ②地域就業機会創出・拡大事業の推進

#### ◇「観光おもてなし事業」

身体に不自由をかかえる高齢者や障害者が、観光する上で重要かつ必要とする情報を（収集）調査研究し、観光情報のあり方や対応を提供することにより、訪れる高齢者や障害者の方も“旅のしやすさ”や“おもてなしの心”を感じることでできる安心のバリアフリー観光を推進する事業。一方、新幹線開業以来、外国人観光者が増えているが、それら外国人観光者が“旅のしやすさ”や“おもてなしの心”を感じることでできる観光を目指し、街角において気軽に外国人観光客をサポートする体制を整える事業。

- ・高齢者や障害者視点による観光情報を調査研究し、情報提供。
- ・観光地を訪れる車いす利用者の援助（介助者の負担軽減のため）。
- ・会員の英会話のスキルを高め、アフター新幹線を踏まえたおもてなし英会話ガイドとして商店街等での活用を図る。

#### ◇「シニアICTバンク運営事業」

ICTに関して高度な知識を有する高齢者の人材を発掘し、そのスキルを高め高齢者の生きがいを創出し、ICTを活用した新たな就業機会や社会参加の場を開拓する。

- ・会員が講師となりシニアICT講座（パソコン教室）を開催する。  
パソコン入門、ワード入門、エクセル入門、デジカメ写真、インターネット活用等
- ・パソコンサポート（購入相談、下見・購入同行、設定、出前講座）、名簿入力、ハガキ、書類作成等、ICTを活用した業務拡大。

### ③会員増強の推進

- ・入会説明会を月2回開催から毎週開催に改め拡大する。
- ・金沢市関連が開催するイベントに参加し、それに参加する一般来場者に募集PRを実施する。
- ・入会説明会受講後、未登録者に案内状の発送を徹底する。
- ・リニューアルしたホームページの充実、更新によるシルバーのPRと会員募集の推進。

- ・入会促進ポスターを公民館に掲載する。
- ・マスメディア等を活用した会員募集の広報を実施する。
- ・女性委員会が主体となり、女性会員募集のPRを実施する。
- ・退会会員抑止のための未就業会員懇談会・相談会を実施する。

#### ④金沢市と連携する事業の推進

##### ◇山の灯り「里」サポート事業

過疎化、高齢化が進む金沢市内中山間地域に設置した活動拠点に於いて、以下の事業を行うことにより、元気な中山間地域づくりのモデルとし、併せてモデル地区の遊休農地を解消する。

- ・市民を対象とした山里農園“熊ばしり”運営。
- ・葉っぱを、料理に添える「つまもの」として販売するための基盤整備および特用林産物(きのこ類)・地域特産物(蕎麦)の栽培、収穫、販売。
- ・蕎麦を使った加工品(おやき、クッキー等)の製造、販売。
- ・山菜等収穫、山椒等栽培、販売のための調査研究。

##### ◇高齢者生きがい就労推進事業

民間企業等で営業経験が豊富な者を就労推進員に選任し、積極的な企業訪問等により、高齢者のための就業開拓を行うことで、高齢者の就業機会の創出と就労を通じた生きがいづくりの推進を図る。

- ・生きがい工房十一屋で行う業務(内職、襖障子貼り替え)

#### ⑤介護保険事業の推進

女性会員の就業機会の確保・促進を目的とし、訪問介護事業および居宅介護支援事業の更なる拡充を目指して、新規登録介護会員の研修会、介護技術向上に関する研修会を定期的に開催。また、介護保険法改正に伴い、平成29年度から開始予定の金沢市が行う介護予防・日常生活支援総合事業への参入を視野に入れ、家事援助サービスとの連携を図りながら、準備を進める。

#### ⑥普及啓発事業

- ・普及啓発月間に地域住民と交流を図ると共に、広く周知を目的とした「シルバークフェスタ」の開催。
- ・百万石踊り流しへの参加。
- ・ホームページの情報を更新し、充実した情報の提供。
- ・中山間地域との交流促進とシルバークの知名度向上を図る講座の実施。
- ・広報誌「金木犀」の発行。

#### ⑦安全・適正就業の推進

役職員、専門部、委員会が一丸となり安全・適正就業対策を効果的かつ着実に実施するため、安全・適正就業の推進に係る指導・助言・研修・情報提

供を行うとともに、センター会員の安全意識の高揚のための啓発活動を行う。

ア 事故防止対策

- ・安全防具や用具類の着用ならびに使用の徹底を図る。
- ・就業先へのパトロールによる巡回指導の強化。
- ・事故状況の分析および指導による事故防止の徹底。

イ 安全就業・活動意識の向上策

- ・安心して就業できるための独自の安全講習会の開催。
- ・地区安全員による地区・地域単位での安全意識の向上を図る。
- ・安全部による連絡会、研修会等の開催および参加。

ウ 適正就業への取組み

- ・ローテーション就業によるワークシェアリングの推進。
- ・一般労働者派遣事業の推進により適正就業の推進に努める。

⑧会員の研修・講習

ア 会員証交付式（毎週）に併せた新入会員研修の実施。

イ 後継者の育成および技術・技能向上のための講習会の開催。

- ・機械除草、襖障子張替、草むしり、日常英会話、エアコンクリーニング、賞状書き、宛名書き、庭木剪定、雪吊り、韓国語、中国語、認知症サポーター講座、料理、ハウスクリーニング講習会

⑨組織体制の充実強化

職員の意識改革を図り、また適正な役割分担のもとに協力しながら組織体制の構築に努める。

⑩職業紹介事業

臨時的かつ短期的な仕事又はその他の軽易な業務に係る仕事を希望する市内の高齢者を対象に、職業紹介による就業機会の提供を行う。

- ・「高年齢者就労相談事業」として高年齢者就労相談窓口を継続。
- ・高齢者の就業活動等支援のシニアワークプログラム事業等への協力。

⑪連合会事業との連携・協力

- ・適正就業を推進し、高齢者の就業機会の拡大を図り、県連合会と連携し一般労働者派遣事業を行う。
- ・会員、役職員に対する各種の研修会、講習会への参加。